

【報告】

第200回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in 宮崎

【講習会】

- ◆開催日：2016年（平成28年）7月3日（日）
- ◆場所：宮崎市保健所
- ◆主催：日本禁煙科学会、禁煙健康ネット（宮崎）、禁煙マラソン
- ◆共催：宮崎市、宮崎産業保健総合支援センター、宮崎県医師会
- ◆後援：宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎県歯科医師会、宮崎県薬剤師会、宮崎県看護協会、
宮崎県歯科衛生士会、宮崎県小児科医会、社団法人宮崎市郡医師会、宮崎県健康づくり協会
健康日本21推進全国連絡協議会

【主たるプログラム】

◇午前の部

産業現場で役立つ禁煙支援の基礎知識

職場で役立つ禁煙支援のエビデンス

のぞ小児科医院 野田 隆

職場で役立つ禁煙支援の考え方

禁煙マラソン 三浦秀史

◇ランチョンセミナー（共催：ファイザー）

禁煙支援最新情報-未成年と女性への禁煙支援

日本禁煙科学会 高橋裕子

◇午後の部

特別講演「伝えることと、伝わること」

世界で一番聞きたい保健指導&健康教育論

モンゴル医学科学大学 岡崎好秀

ガッテン流 わかる！できる！！健康情報の伝え方

～お口の健康とメタボ対策で、二度おいしい極意～

元NHKチーフディレクター 北折 一

◇Q&A

全講師陣

【開催報告】

多職種が集い、等しく知識・感動を共有する場所ですので先生という呼称は使わず、本文ではすべて「さん」と表記します。

第200回禁煙アドバイザー育成講習会は、前々日まで大雨洪水警報が出ていたとは思えないほどの好天に恵まれ、宮崎市保健所で行われました。参加者は医師13名、歯科医師4名、薬剤師42名、保健師21名、看護師7名、行政職4名、管理栄養士2名、学生3名の96名でした。（県外の方は7名でした。）講師・スタッフは合わせて11名で総勢107名の盛況でした。

開会挨拶に「ほんの少しは0じゃない」という禁煙健康ネットのスローガンを紹介させていただきました。

三浦さんの懇切・丁寧な事務連絡の後、野田は「職場で役立つ禁煙支援のエビデンス」として依存の基礎、タバコ有害性、受動喫煙、サードハンド・スモーク、電子タバコ・加熱タバコ、ゲートウェイ・ドラッグとしてのタバコについて、話しました。話題が多すぎて、ダジャレは5個と去年の7個に比べて低調でした。

三浦秀史さんは「職場で役立つ禁煙支援の考え方」と題して、クイズ形式も交えて、非喫煙者教育の必要性、禁煙支援のスキル、指導より支援などの考え方について話されました。会場にはうなづく姿が多くみられました。

ランチョンセミナーは高橋裕子さんが、「禁煙支援最新情報-未成年と女性への禁煙支援」と題して話されました。ステージごとの禁煙支援、女性・未成年に対する禁煙支援の最新情報を説得力のある心に染み入る話しぶりで紹介されました。

Q&Aを30分挟んで、岡崎好秀さんが「世界で一番聞きたい保健指導&健康教育論」をユーモアたっぷりにお話しくださいました。クイズ形式のすすめ、質問より発問、心に貯金、などなど楽しくてためになるお話でした。

北折一さんは、「ガッテン流 わかる！できる！！健康情報の伝え方～お口の健康とメタボ対策で、二度おいしい極意～」とプログラムには載っていたのですが、さらに副題を一演出家的発想のすすめを付け加え、なんだろー感をアップされました。非常に計算されたち密な講演で、あの高視聴率番組「ためしてガッテン」を長年制作されたのも納得できるものでした。

10時前から16時過ぎまでの長丁場でしたが、飽きなかった、ためになった、来年も来たいという声が多く聞かれて主催者冥利に尽きました。良い講演会は講師の力も勿論ですが、良い聴衆があってこそと思います。参加された皆様に感謝いたします。（報告者：野田隆）